

I. 概要（常務理事会活動）

令和7年（2025年度）は、記録的な猛暑に見舞われ、全国各地で高温を記録しました。そうした中、大阪・関西万博に世界各国の人々が集まり、また9月に世界陸上競技大会、11月にデフリンピック大会が東京で開催され、スポーツ・文化の国際的交流がなされた年となりました。6月にはスポーツ基本法が改正され、社会環境の変化に対応し、「スポーツを通じた社会の発展」「国民の健康・ウェルビーイング」の実現が目指されることとなりました。大学体育もこうした社会の変化とともに、常に前進していく必要があることを再認識するものでありました。以下に、令和7年度の本連合の常務理事会活動の概要ならびに各部・委員会の重点的な活動成果について報告させていただきます。

【常務理事会全般の概要】

- ・常務理事会及び理事会は、対面とオンライン形式（ZOOM）でなされました。
- ・新たに社会共創推進委員会を設置し、外部団体との連携の強化、大体連および会員のメリットとなる連携・共創の推進活動を始めました。
- ・文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会における「教育職員免許法施行規則第66条の6の見直し」の議論に関して、7月に「現状のまま維持すべきである」ことを理事会声明として発出しました。また、文部科学省の担当部署との意見交換の場を継続的に持つとともに、教職体育に関する実態調査を実施しました。さらに、これらの活動をベースにし、日本体育・スポーツ・健康学会ならびに日本スポーツ体育健康科学学術連合との連携を強化し、12月に『緊急公開シンポジウム2025』教員養成における一般教養科目としての体育の役割と課題を考える」を共催し、本連合から北理事がシンポジストとして報告を致しました。
- ・スポーツ庁より「大学スポーツ構想会議」へのオブザーバー参加、「大学生のスポーツ実施率向上に関する施策（健康スポーツ課）」に関するヒアリングの依頼を受け、専務理事を中心に対応し意見交換を進めました。

【各部・委員会の重点的活動の概要】

- ・第13回「大学体育スポーツ研究フォーラム」（2月28日（金））を関東支部の協力のもと開催し、大学体育優秀論文賞を選出致しました。
- ・第16回「大学体育指導者養成研修会」を3月3日（月）～3月5日（水）に帝京科学大学で開催致しました。研修種目は「バドミントン」「バレーボール」「ダンス」「フライングディスク」、体験講習として「フロアボール」「フィットネス（引っ張らないストレッチ）」を実施しました。基調講演は木内敦詞氏（筑波大学教授）、特別講演は有吉正博氏（東京学芸大学名誉教授、前・帝京科学大学教授）にご登壇頂きました。
- ・第13回スポーツ健康系学科長協議会は、5月31日（土）、日本女子体育大学でスポーツ健康系学科・課程・コース代表者を対象に、講演テーマを「大学スポーツにおける地域振興」、協議テーマを「大学スポーツにおける地域振興」及び「スポーツ・健康系学科の現状と課題」として開催を致しました。
- ・「大学体育の将来を語る」第4回意見交換会（Zoomによるオンライン開催）を9月22日（月）に将来構想委員会を中心となり開催しました。東海・近畿・九州支部の事例から各支部長にご登壇いただき意見交換を致しました。
- ・「美術系大学体育・スポーツ連絡協議会」（7月8日（火））、「医歯薬系大学体育・スポーツ連絡協議会」（12月2日（火））の設立総会を社会共創推進委員会を中心となり開催致しました。
- ・機関誌「大学体育」：2025年6月No.125（第52巻1号）、2025年12月No.126（第52巻2号）の2巻の編集・発行を行うとともに、指導者養成研修会、総会、指導者全国研修会、緊急シンポジウムの取材を実施致しました。
- ・論文誌「大学体育スポーツ学研究」の編集・発行（第22巻：2025年3月）とともに、優秀論文賞の選出を行いました。
- ・研究助成の募集並びに審査を行い、一般研究課題2題を決定致しました。
- ・本連合のホームページによる情報発信と管理を行うとともに、本連合パンフレットのリニューアルを行いました。また、SPORTEC2025に出展し、新規会員開拓のための広報活動ならびにアカデミックフォーラムに参加致しました（7月30日（水）～8月1日（金））。

以上

I. 事業報告

(1) 表彰事業

- 1) 大学体育教育賞候補者名簿の作成

(2) 会議・運営に関わる事項

1) 主な会議

①総会、理事会、常務理事会、支部長会

2月 3日 (月)	第1回常務理事会 (web・Zoom)
2月15日 (土)	第1回理事会, 第1回役員候補者推薦委員会 (web・Zoom)
3月22日 (土)	通常総会
4月18日 (金)	第2回常務理事会 (web・Zoom)
5月30日 (木)	第3回常務理事会 (web・Zoom)
7月11日 (金)	第4回常務理事会 (対面/web・Zoom)
9月25日 (木)	第5回常務理事会 (web・Zoom)
10月11日 (土)	支部長会 (対面/web・Zoom) 第2回理事会 (対面/web・Zoom)
11月13日 (木)	第6回常務理事会 (web・Zoom)
12月12日 (金)	第7回常務理事会 (対面/web・Zoom)

常務理事会メール審議

3月10～19日, 7月2～8日, 9月4～10日

②監査：総務部および監事

1月24日 (火)：令和6年度収支決算監査

3月25日 (火)：内閣府立入り監査

③部会

随時メール会議

11月27日 (木) 第1回 (web・Zoom)

(3) 事業運営関係記録

- 1) 内閣府への令和6年度事業報告(含む決算報告)の届け出(3月末日), 令和8年度事業計画(含む予算)の届け出(12月末日)
- 2) 事務所および事務の適正な運営
- 3) 会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士への支援を委託) 公認会計士との打ち合わせ: 1月23日, 10月31日
- 4) 公認会計士との契約
- 5) 顧問弁護士との契約更新
- 6) 各部、各支部との連携
- 7) 会員管理
- 8) 定款および諸規則改正の検討
- 9) 機関誌・報告書のバックナンバー管理(電子データ化)
- 10) 役員の管理(法務局への手続き等)
- 11) 表彰(全国大学体育連合賞、大学体育教育賞)
- 12) Zoom社との契約更新とZoomアカウントの管理
- 13) 通常総会の準備・運営
- 14) スポーツ庁との打合せ, ヒアリング(9月25日, 12月16日: 健康スポーツ課, 12月4日: 第4期スポーツ基本計画策定に向けたヒアリング, 専務理事)

- 15) 文部科学省との打合せ、ヒアリング（11月27日、12月23日：初等中等教育局教育職員政策課、専務理事）
- 16) 中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会からの発表に対する理事会声明発表、日本体育・スポーツ・健康学会主催緊急公開シンポジウム開催にかかわる準備（専務理事）

(4) 事務所の業務曜日等

- ◇ 業務曜日：月～金曜日（午前10時～午後4時）の5日間
 - ◇ 職員：下野朋子（月～金）、重藤絵美（月、水、金）
- ※業務に支障がない範囲で在宅勤務を導入

II. 構成員

部長：重城 哲	（日本大学）	委員：田中 愛理	（東京家政大学）
副部長：田畑 亨	（流通経済大学）	委員：岸 秀忠	（目白大学）
委員：福士 徳文	（慶應義塾大学）	委員：近藤 克之	（日本大学）
委員：山崎 紀春	（上智大学）	委員：深田喜八郎	（杏林大学）

以上

令和7（2025）年度 研修部事業報告

II-1 【公益目的事業】

(2) 表彰事業（事業種類 01）

研修精励賞の申請は下記の1件があり承認された。

- ・秋原悠氏（関西大学助教） ※研修精励賞

2. 公2：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、健康・保健教育に関する調査、研究等の資料や情報の収集とその成果を研究会や研修会、講習会、機関誌、情報誌により一般公衆に提供する事業

(2) 研修会事業（事業種類 09）

1) 令和7年度大学体育指導者全国研修会の開催：研修部

- ・期 日：2025年8月25日（月）～8月27日（水）（2泊3日）
- ・場 所：高千穂大学杉並キャンパス（東京都杉並区大宮 2-19-1）ほか
- ・主 催：公益社団法人 全国大学体育連合
- ・主 管：公益社団法人 全国大学体育連合 東北支部
- ・協 力：本部研修部
- ・後 援：スポーツ庁

◆基調講演

講 師：橋本元樹（スポーツ庁）

演 題：「大学教育としての体育・スポーツの役割」

<実技種目および指導者>

◆実技体験（1日目）

種目①：ウォーキング

講 師：清水茂幸（岩手大学教授）

会 場：高千穂大学杉並キャンパスおよび和田堀公園

種目②：バランススクーターを用いたバランストレーニング

会 場：高千穂大学杉並キャンパス（体育館）

◆実技研修（2日目）

A コース：ゴルフ

講 師：亀井崇雄（日本プロゴルフ協会 A 級プロ、武蔵野美術大学特別講師）

会 場：GMG 八王子ゴルフ場（東京都八王子市川口町 3515）

Bコース：ディスクゴルフ

講師：村山光義（慶應義塾大学教授）

会場：国営昭和記念公園（東京都立川市緑町 3173）

◆実技体験（3日目）

種目：ピククルボール

講師：高橋憲司（日本医科大学准教授）

講師：堀井大輔（日本ピククルボール協会）

会場：高千穂大学杉並キャンパス（体育館）

<参加人数>

- ・55人（講師、スタッフを含む）

2) 第16回大学体育指導者養成研修会の開催：研修部

・期日：2025年3月3日（月）～3月5日（水）

・場所：帝京科学大学千住キャンパス（東京都足立区千住桜木 2-2-1）

・主催：公益社団法人全国大学体育連合

・後援：スポーツ庁

<基調講演>

・木内敦詞（筑波大学教授）、演題：大学体育教員が自身の活動の軌跡を書き記すことの意義

<特別講演>

・有吉正博氏（東京学芸大学名誉教授、前・帝京科学大学教授）、

演題：大学スポーツの指導・運営—陸上世界遺産に認定された『箱根駅伝』—

<研修種目・講師>

・バドミントン：渡辺英次（専修大学教授）

・バレーボール：高橋宏文（東京学芸大学教授）

・ダンス：梶ちか子（鹿屋体育大学准教授）

・フライングディスク：本田雅一（日本フライングディスク協会、国際基督教大学非常勤講師等）

<体験講習・講師>

・フロアボール：浅井泰詞（高千穂大学准教授）

・フィットネス（引っ張らないストレッチ）：山本ゆう子（武蔵野美術大学特別講師）

<参加人数>

- ・83人（講師、スタッフを含む）

3) 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動：研修部

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、全国研修会および指導者養成研修会の運営に活用した。

II. 構成員

部長：浅井泰詞（高千穂大学）

委員：高橋憲司（日本医科大学）

副部長：難波秀行（大阪大学）

委員：橋口剛夫（帝京科学大学）

副部長：村井友樹（山形県立米沢女子短期大学）

委員：鈴木タケル（武蔵野美術大学非常勤講師、

委員：北 徹朗（武蔵野美術大学）

（公社）日本プロゴルフ協会）

以上

令和7（2025）年度 調査部事業報告

I. 事業報告

(1) 令和7（2025）年度研究助成者の決定と助成

①研究課題：教養体育における体育・スポーツ科目を活用した数理・データサイエンス・AI教育のための教

材開発

研究代表：小林 雄志（九州工業大学）

②研究課題：ライフスキル、社会人基礎力を養成する大学体育を行う教員が抱える課題や困難に関する研究

研究代表者：小俣 貴洋（京都先端科学大学）

(2) 令和8（2026）年度研究助成の審査

一般課題1件・特定課題2件に決定

(3) 男女共同参画に関するアンケートの実施

II. 構成員

部長：白川 哉子（昭和女子大学）

委員：戸枝 美咲（日本女子大学）

副部長：竹市 勝（国土舘大学）

委員：高橋 将（大東文化大学）

委員：吉成 啓子（白百合女子大学）

委員：銭谷 初穂（国際武道大学）

委員：長谷川千里（東京女子体育大学）

以上

令和7（2025）年度 研究部事業報告

I. 事業報告

(1) 研究集会『大学体育スポーツ研究フォーラム』関連

<第13回フォーラムの開催と優秀発表賞選出>

・参加申込66, 参加者数45, 一般演題数13

・参加費収入 20,000円（千円×大体連会員の筆頭発表者11名, 3千円×非会員参加者3名）

・午前 優秀論文賞受賞講演（鈴木久雄氏）、関東支部主催企画「近未来的な体育教育の実践を考える（小中高と大学での次戦事例）」鈴木直樹氏、村瀬浩二氏

・午後 一般発表13演題（研究報告7, 事例報告6）

・次回は北海道支部の協力を得て開催予定（小林新支部長と4/25金18時より打合せ予定）

<R8(2026)第14回フォーラムの準備>

・北海道支部の小林新支部長とZoomにて4/25金18時より打合せ

・その後の調整を経て、R8(2026)年の3/16月に札幌国際大学にて対面とオンラインのハイブリッド開催に決定。9/12に開催要項を大体連HPへ掲載。

・発表申込受付を12月より開始

(2) 論文誌『大学体育スポーツ学研究』関連

<第22巻の公開>

令和7年3月に大体連HPにて、8月にJ-STAGEにて第22巻を公開。論文6編（すべて研究ノート）とフォーラム報告、計83ページ。巻末には、第20巻掲載論文から選出された優秀論文賞の選考経過および講評、本誌投稿規定、投稿時チェックリストを掲載。

<第21巻2024.3公刊・優秀論文賞の選考過程と講評の掲載>

鈴木久雄氏（岡山大学）ほかを選出した選考過程と講評を、第22巻（2025.3公刊）の巻末へ掲載。

<第22巻2025.3公刊・優秀論文賞の選出とHP発表>

掲載6編のすべてを対象に、一次審査および二次審査を経て、川井良介氏（日本大学）ほかを選出。

<冊子体の販売>

令和4年に整備した論文誌印刷冊子体を希望者が購入できるシステムにより、今年も6月より開始。第19巻から誌面デザインを手がけた城島印刷に、印刷、受注、発送を業務委託。送料300円込み1,800円にて販売。

<編集委員会>@Zoomの開催（2025.3.6木14:00-15:45）

・出席者10名（西田、難波、園部、木内、小林、田原、高田、平工、山本、梶田）

・報告事項：第21巻（2024.3公開）の冊子体販売とJ-STAGE搭載／第22巻（2025.3公開予定）の編集状況／編

集委員の変更／第13回フォーラムでの優秀論文賞受賞講演第17巻(2020.3公開)掲載論文のエラータ対応／
投稿時チェックの厳格化／その他

・審議事項：第23巻(2026.3公開予定)の誌面企画，利益相反対応，編集上の課題と工夫

<第17巻(2020.3公開)のエラータ対応>

8/25にJ-STAGEにて1編の論文の図の凡例の誤記に対するエラータを公表。

<第23巻の編集>

令和8年3月公開予定の次巻の掲載論文審査を，年間を通して実施。前年からの継続審査3編と1月以降受付
の9編の論文を審査中。掲載可4編を大体連HPで9/5より早期公開中。

II. 構成員

部長：木内敦詞（筑波大学）	委員：小林雄志（九州工業大学）
副部長：西田順一（近畿大学）（論文誌担当）	委員：佐藤和（千葉工業大学）
副部長：田原亮二（西南学院大学）（フォーラム担当）	委員：霜鳥駿太（帝京大学）
委員：難波秀行（大阪大学）	委員：高田大輔（新潟医療福祉大学）
委員：園部豊（帝京平成大学）	委員：西垣景太（東海大学）
委員：中山正剛（スポーツ庁）	委員：平工志穂（東京女子大学）
委員：飯田路佳（十文字学園女子大学）	委員：藤野和樹（千葉商科大学）
委員：梶田和宏（京都先端科学大学）	委員：山本浩二（関西福祉大学）
委員：北徹朗（武蔵野美術大学）	

以上

令和7（2025）年度 編集・出版部事業報告

I. 事業報告

○定例会 6回（機関誌編集125、126号に関わる会議等）

○機関誌『大学体育』（125号6月、126号12月）編集・発行

取材・出張（会議・編集に関わる記録作成など）

- | | |
|-----------------------------------|----------------|
| (1) 指導者養成研修会：2025年3月3日（月）～5日（水） | 於：帝京科学大学 |
| (2) 総会：2025年3月22日（土） | 於：早稲田大学 |
| (3) 指導者全国研修会：2025年8月25日（月）～27日（水） | 於：高千穂大学杉並キャンパス |

II. 構成員

部長 羽田 雄一（学習院大学）	委員 武田丈太郎（北海道教育大学）
副部長 森 健一（武蔵大学）	委員 中島 早苗（共立女子短期大学）
委員 園部 豊（帝京平成大学）	委員 夏原 隆之（東京成徳大学）
委員 高橋 和将（茨城キリスト教大学）	委員 山田 盛朗（東京都市大学）

以上

令和7（2025）年度 広報部事業報告

I. 事業報告

- (1) パンフレットのリニューアル
- (2) ホームページによる情報発信と管理・更新

月別アクセス数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	7,326	6,920	6,190	6,350	14,215	7,663	7,475	6,940	7,788	8,389	7,609	6,825
前年	9,062	8,072	8,190	7,458	8,439	7,397	7,302	6,561	5,979	6,154	6,670	5,923

(3) メールニュースの定期配信

配信 59 件、登録者数 765 人 (12 月 31 日現在)

(4) 新規会員開拓のための広報活動 (SPORTEC にて賛助会員募集、大学体育 12 月号にメールニュース登録のご案内を掲載)

(5) SPORTEC 出展 7/30~8/1

(6) 部会 6/17 zoom, 11/28 zoom, メール会議 適宜

(7) Facebook 開設

II. 構成員

部長 平工 志穂 (東京女子大学)

委員 高橋 祐美子 (東京大学)

副部長 勝亦 陽一 (東京農業大学)

委員 藤田 恵理 (東京女子大学)

委員 井村 祥子 (東京都市大学)

委員 星野 映 (甲南大学)

以上

令和 7 (2025) 年度 渉外部事業報告

I. 事業報告

(1) 研修会事業

1) 第 13 回スポーツ健康系学科長協議会

期 日：令和 7 年 5 月 31 日 13:00~17:00

会 場：日本女子体育大学 本館 E101 教室

後 援：スポーツ庁

内 容：体育・スポーツ・健康系学科や課程が共通して抱えている課題を協議し、大学体育の発展に資することを目的として開催している。今回は、講演テーマを「大学スポーツにおける地域振興」、協議テーマを「大学スポーツにおける地域振興」及び「スポーツ・健康系学科の現状と課題」とした。

参加者：40 名

(2) 調査、資料収集事業

1) 関連団体の情報収集と情報発信

(3) 表彰制度事業

1) FD 推進校表彰制度、大学体育優秀教員賞の募集

本年度の募集は FD 推進校表彰制度、大学体育優秀教員賞についてはともに 0 件であった。

(4) 会議・運営に関わる事項

1 月 23 日 部会 (オンライン)

2 月 28 日 部会 (オンライン)

5 月 20 日 部会 (オンライン)

2 月~5 月 随時メール会議および作業 スポーツ健康系学科長協議会開催準備

5 月 31 日 部会 (日本女子体育大学)

12 月 10 日 部会 (オンライン)

II. 構成員

部長	中丸 信吾	(日本女子体育大学)	事業総括
副部長	安住 文子	(日本大学)	スポーツ健康系学科長協議会担当
副部長	白土 男女幸		健康日本 21 推進全国連絡協議会・FD 推進校担当
部員	雪吹 誠	(目白大学)	スポーツ健康系学科長協議会担当
部員	近藤 克之	(日本大学)	健康日本 21 推進全国連絡協議会担当
部員	柴田 景子	(目白大学)	スポーツ健康系学科長協議会担当
部員	高橋 和将	(茨城キリスト教大学)	大学体育優秀教員賞担当・FD 推進校表彰制度担当
部員	寺田 佳代	(国際基督教大学)	海外関係団体連携担当
部員	廣瀬 立朗	(桐蔭横浜大学)	海外関係団体連携担当
部員	中川 未加子	(日本女子体育大学非常勤講師)	運営委員懇親会・会計担当

以上

令和7(2025)年度 将来構想委員会事業報告

I. 事業報告

概要：大学教育の変化に対応する、連合活動の短期課題の検討，中長期的課題の検討

(1) 会議

第1回目	令和7年1月15日(水)	ハイブリッド会議
第2回目	令和7年2月4日(火)	Zoom Meeting 会議
第3回目	令和7年3月10日(月)	Zoom Meeting 会議
第4回目	令和7年5月22日(木)	Zoom Meeting 会議
第5回目	令和7年6月19日(木)	Zoom Meeting 会議
第6回目	令和7年7月31日(木)	対面会議
第7回目	令和7年10月8日(水)	Zoom Meeting 会議
第8回目	令和7年11月12日(水)	Zoom Meeting 会議
第9回目	令和7年12月17日(水)	Zoom Meeting 会議

(2) 「大学体育の将来を語る」第4回オンライン意見交換会 開催報告

テーマ：Good Practice に学び、大学体育を拓く～東海・近畿・九州支部の事例から～

日時：2025年9月22日(月) 18:00～20:15 (Zoomによるオンライン開催)

参加者：30名

プログラム：

開会挨拶 村山光義(専務理事・慶応義塾大学)

趣旨説明 石渡貴之(将来構想委員会委員長・立教大学)

支部からの話題提供

・東海支部：富岡 徹 先生(名城大学)

「東海支部の活動と名城大学外国語学部における西洋文化としてのスポーツを切り口とした教育事例の紹介」

・近畿支部：七五三木 聡 先生(大阪大学)

「近畿支部と大阪大学における健康スポーツ科学教育改革」

・九州支部：田原 亮二 先生(西南学院大学)

「九州支部(九体連)の特色ある実践をふり返る」

意見交換

進行：江原義智(将来構想委員会委員・立教大学)、野村由実(同・千葉工業大学)

閉式挨拶 金田晃一（将来構想委員会副委員長・千葉工業大学）

報告については、大体連ホームページに掲載済

(3) 「大学体育の将来を語る」第5回オンライン意見交換会 開催決定

テーマ：Good Practice に学び、大学体育を拓く～関東・北陸支部の事例から～

日時：2026年1月22日（木）18:00～20:00（Zoomによるオンライン開催）

プログラム（予定）

話題提供

・関東支部：中島 弘毅 先生（松本大学）

「松本大学の取り組み～地域貢献とアウトキャンパススタディを中心として～」

・北陸支部：水谷 秀樹 先生（富山大学）

「北陸支部の現状と課題」

・北陸支部：岡本 啓 先生（富山県立大学）

「富山県立大学での取り組み ―学内における教養体育の存在意義を高める―」

意見交換

(4) 社会共創推進委員会との共済事業

①美術系大学体育・スポーツ連絡協議会（2025年7月設立）

②医歯薬系大学体育・スポーツ連絡協議会（2025年12月設立）

(5) 将来的課題の検討

1) 大学体育の課題共有のための情報収集並びに今後の意見交換会の開催を検討

2) その他の将来的課題の検討

・特定費用準備金に係る活動の検討

・業務の将来的課題（ICT活用, DX事業, 事務員・事務所関係） など

II. 構成員

委員長	石渡貴之	（立教大学）	委員	高瀬武志	（桐蔭横浜大学）
副委員長	金田晃一	（千葉工業大学）	委員	野村由実	（千葉工業大学）
副委員長	寺岡英晋	（日本体育大学）	委員	江原義智	（立教大学）
委員	東原綾子	（慶應義塾大学）			

以 上

令和7（2025）年度 社会共創推進委員会事業報告

I. 事業報告

(1) 会議

令和7年3月22日（土） 委員会新設決定、対面会議（北、浅井）

令和7年4月20日（日） 対面会議（北、浅井、深田）

令和7年5月28日（水） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年6月30日（月） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年7月 6日（月） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年7月26日（土） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年9月 1日（月） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年9月26日（金） メール会議（北、浅井、深田）

令和7年10月5日（日） 対面会議（北、浅井、深田）

令和7年11月27日（木） ワールドマスターズゲームズに関するオンライン会議

（出席者：村山専務理事、北、浅井、深田、師岡参与、高橋 徹 WMG 事務局）

令和7年12月 4日(木) メール会議(北、浅井、深田)

(2) 外部団体との連携窓口業務

1) 「日本プロゴルフ協会」、「ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)」のゴルフ関連産学連携(3者連携)の対応窓口業務および業務委託先の(一社)大学ゴルフ授業研究会との連携

① ゴルフクラブの無償提供

2025年4月:9大学(454本)

2025年9月:2大学(提供本数不明)※後日JGGAより報告あり

② 「スポーツ庁・Sport in Life コンソーシアム」の担当窓口

2025年8月4日(月) 令和7年度 第1回中央幹事会(ハイブリッド参加:北)

③ 「美術系大学体育・スポーツ連絡協議会」設立とフォロー

2025年7月8日(火) 美術系大学体育・スポーツ連絡協議会 設立総会開催(オンライン開催)、参加者20名

・開会挨拶 村山光義(大体連 専務理事、慶應義塾大学教授)

・趣旨説明 北 徹朗(大体連 社会共創推進委員会委員長、武蔵野美術大学教授)

・会員校の話題提供(体育科目の組織・授業事例紹介:1大学15分~20分程度)

① 東京藝術大学(亀田まゆ子)

② 京都芸術大学(岸本栄嗣)

③ 東京造形大学(鈴木幸光)

④ 武蔵野美術大学(北 徹朗)

・意見交換

・閉会挨拶 石渡貴之(大体連 将来構想委員会委員長、立教大学教授)

④ 「医歯薬系大学体育・スポーツ連絡協議会」設立とフォロー

2025年12月2日(火) 医歯薬系大学体育・スポーツ連絡協議会 設立総会開催(オンライン開催)、参加者15名

・趣旨説明 北 徹朗(大体連 社会共創推進委員会委員長、武蔵野美術大学教授)

・会員校の話題提供(体育科目の組織・授業事例紹介:1大学20分程度)

① 岐阜薬科大学(千葉洋平)

② 東北医科薬科大学(深瀬友香子)

③ 日本医科大学(高橋憲司)

・意見交換

・閉会挨拶 石渡貴之(大体連 将来構想委員会委員長、立教大学教授)

II. 構成員

委員長 北 徹朗 (武蔵野美術大学)

委員 浅井 泰詞 (高千穂大学)

委員 深田喜八郎 (杏林大学)

以上

令和7(2025)年度 北海道支部事業報告

I 主な会議

(1) 北海道支部総会

1. 日程:2025年5月16日(金)

2. 場所:Web会議

3. 議題:令和6年度事業報告・決算報告

令和7年度事業計画・収支予算案

令和7年度支部研修会について

(2) 第1回運営委員会

1. 日 時：2025年5月26日（月）
2. 場 所：札幌国際大学（学長室）
3. 議 題：令和7年度支部研修会について
4. 参加者：蔵満・小林・横山

(3) 第2回運営委員会

1. 日 時：2025年7月31日（木）
2. 場 所：札幌国際大学 事務局1階役員会議室
3. 議 題：令和7年度支部研修会について
4. 参加者：蔵満・小林・横山・坪山・林・安田

(4) 第3回運営委員会

1. 日 時：2025年10月27日（月）
2. 場 所：札幌国際大学 事務局1階役員会議室
3. 議 題：令和7年度支部研修会について
第14回「大学体育スポーツ研究フォーラム」について
4. 参加者：小林・横山・坪山・林・安田

(5) 第4回運営委員会

1. 日 時：2025年12月22日（月）
2. 場 所：札幌国際大学 事務局1階役員会議室
3. 議 題：第14回「大学体育スポーツ研究フォーラム」について
令和8年度事業計画について
4. 参加者：小林・横山・坪山・林・安田

II 研修会事業

特になし

III その他の事業

特になし

以 上

令和7（2025）年度 東北支部事業報告

I. 会議等

- 1) 支部総会（令和7年12月26日、八戸学院大学）
議 題
 1. 令和7年度事業報告
 2. 令和7年度決算報告
 3. 令和8年度事業計画
 4. 令和8年度予算案
 5. その他
- 2) 支部運営委員会（令和7年12月12日、オンライン）
支部総会に向けた議案整理を行った。

II. 研修会事業

- 1) 冬期研修会

実施体制が整えられなかったため中止とした。

2) 夏期研修会

東北支部夏期研修会を下記の通り計画し3名が参加した。

1. 研修会名 「ゴルフ授業における学生への適切な指導のために」
2. 主催 公益社団法人 大学体育連合東北支部 (八戸学院大学)
3. 会期 令和7年9月12日 (金) 10時 ~17時 1日間
4. 会場 階上ゴルフガーデンおよび八戸カントリークラブ
5. 参加者 3名
7. 講師 和田 敬世 先生 (元 日本ゴルフ学会東北支部理事長)
8. 内容
 1. ゴルフ初心者への指導方法 (ゴルフスイングの指導方法等)
 2. 初めてのコースに出る際に注意すること (コースでのルール、マナー等)

Ⅲ. その他事業

1) 講演会

①山梨体育・スポーツ科学学会と共催

1. 日時: 令和7年11月28日 (金) 18:00~19:30
2. 会場: 山梨大学 (オンライン配信)
3. 演者: 重松良祐 氏 (中京大学スポーツ科学部教授)
4. 演題: 社会実装ってむずかしい! ~転倒予防プログラムから学んだリアルなお話~

②東北体育・スポーツ学会と共催

1. 日時: 令和7年12月13日 (土) 10:00~15:00
2. 会場: 宮城教育大学 (〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地)
3. 演者: 大坂 ともお 氏 (一般社団法人SC. FIELD代表・スポーツDJ)
4. 演題: 「体育はオワコンか? 多様化するスポーツの世界」

以 上

令和7年度 (2025年度) 関東支部事業報告

I. 支部総会等会議

(1) 支部総会

1. 日程 2026年2月 (予定)
2. 場所 メール審議
3. 議題
 - 1) 2025年度事業報告および決算報告 (進捗状況)
 - 2) 2026年度事業計画および予算計画
 - 3) その他

(2) 第1回運営委員会

1. 日時 2025年3月25日 (火)
2. 場所 zoom会議
3. 議題 支部事業計画について

(3) 第2回運営委員会

1. 日時 2025年4月25日 (金)
2. 場所 zoom会議
3. 議題 春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について

(4) 第3回運営委員会

1. 日時 2025年5月28日 (水)

2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について
- (5) 第4回運営委員会
1. 日時 2025年6月26日(木)
 2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について
- (6) 第5回運営委員会
1. 日時 2025年7月18日(金)
 2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 秋冬実技研修会、共催シンポジュームの企画運営について
- (7) 第6回運営委員会
1. 日時 2025年9月25日(木)
 2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 秋冬実技研修会、共催シンポジュームの企画運営について
- (8) 第7回運営委員会
1. 日時 2025年10月29日(水)
 2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 秋冬実技研修会、共催シンポジュームの企画運営について
- (9) 第8回運営委員会
1. 日時 2025年11月28日(金)
 2. 場所 zoom 会議
 3. 議題 秋冬実技研修会、共催シンポジュームの企画運営について

II. 研修会等事業

- (1) 春夏実技研修会
1. 日程 2025年7月26日(土) 14:00~17:00
 2. 場所 東京都市大学 世田谷キャンパス
 3. 内容 「仮想空間×現実空間が融合する体育の最前線～XRとAIを活用した大学体育授業の提案～」
 4. 講師 鈴木直樹氏 福島崇氏 柴田遼太氏 Walter Ho氏 (東京学芸大学)
参加者数: 30名(講師、meleap社員、スタッフ等を含む)



- (2) 秋冬実技研修会
1. 日程 2025年10月4日(土) 13:00~16:00
 2. 場所 千葉工業大学 新習志野キャンパス
 3. 内容 インディアカ研修会
 4. 講師 田村元延氏(常葉大学短期大学部)

小松原麻紗子氏（日本インディアカ協会 指導技術委員長）

北濱幹士氏（日本インディアカ協会 広報委員長・東海大学）

西島大祐氏（鎌倉女子大学）

参加者数：24名（講師、スタッフ等を含む）

（3）秋冬実技研修会

1. 日程 2025年12月20日（土）
2. 場所 国士舘大学 世田谷キャンパス
3. 内容 バドミントン
4. 講師 谷藤千香氏（千葉大学）

参加者数：20名（講師、スタッフ等を含む）



Ⅲ. その他事業

（1）関東支部及び慶応大学体育研究所共催シンポジウム

1. 日程 12月6日（土）14:00~18:00
2. 場所 慶応義塾大学日吉キャンパス
3. 内容 ルーブリック作成と活用を考えるワークショップ&ディスカッション

第一部 ワークショップ 14:00~16:00

『実技・実習系授業のルーブリック作成の実際』

講師 佐藤 豊氏（桐蔭横浜大学スポーツ科学部）

第二部 パネルディスカッション 16:10~18:00

『ルーブリックを活用した実技・実習系授業の充実を考える』

●パネラー（話題提供）

1. ルーブリックを導入した大学体育実技の実践に関する研究
～教員と学生へのインタビューの対比から～
梅本雅之氏（慶應義塾大学体育研究所）
2. ルーブリックを活用した実技授業の事例紹介（関東支部より）
中島弘毅氏（松本大学）
3. アントレプレナー教育から見た体育教育～ルーブリック活用によせて
永富良一氏（東北大学名誉教授）

●ディスカッサント 佐藤 豊氏（桐蔭横浜大学スポーツ科学部）

●司会進行 福士徳文氏（慶應義塾大学体育研究所）

【後援】慶應義塾大学教養研究センター

令和7（2025）年度 東海支部事業報告

I 研修会事業

(1) 秋季研修会（クリケット）

日時：令和7年10月4日（土）13：30-15：30

場所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

II 主な会議

(1) 2024年度支部総会

日時：令和7年1月30日14時30分～15時00分

場所：リモート

議題：

- 1) 令和6年(2024)年度事業報告
- 2) 令和6年(2024)年度決算報告
- 3) 令和7年(2025)年度事業計画
- 4) 令和7年(2025)年度予算案

(2) 第1回支部運営委員会

日時：令和7年1月30日14時～14時30分

場所：リモート

議題：

- 1) 令和6年(2024)年度事業報告
- 2) 令和6年(2024)年度決算報告
- 3) 令和7年(2025)年度事業計画
- 4) 令和7年(2025)年度予算案

(3) 第2回支部運営委員会

日時：令和7年4月14日～20日

場所：メール会議

議題：2025年度研修会について

(4) 第3回支部運営委員会

日時：令和7年8月5日～8日

場所：メール会議

議題：2025年度研修会について

(5) 第4回支部運営委員会

日時：令和7年9月4日～9日

場所：メール会議

議題：2025年度研修会について

III その他の事業

なし

令和7（2025）年度 北陸支部事業報告

I. 事業報告

1. 会議等

(1) 第1回運営委員会

日 程：令和7年5月26日（月）19:00～20:00

方 法：オンライン形式

議 題：①令和7（2025）年度事業計画・予算および役員構成（確認）
②令和7（2025）年度北陸支部研修会について
③令和8（2026）年度全国研修会（北陸支部主管）について
④会計業務の効率化について

(2) 第2回運営委員会

日 程：令和7年7月23日（水）19:00～20:00

方 法：オンライン形式

議 題：①令和7（2025）年度北陸支部夏期研修会（9月開催）の準備について
②令和7（2025）年度全国研修会（於：高千穂大学）の視察について
③令和7（2025）年度北陸スポーツ・体育学会との共同事業（研修会）について
④令和8（2026）年度全国研修会（北陸支部主管）について
⑤令和8（2026）年度（2026年度）事業計画書（当初案）について
⑥令和8（2026）年度（2026年度）収支予算書（当初案）について

(3) 第3回運営委員会

日 程：令和7（2025）年9月11日（木）11:30～13:00

会 場：ホテルテトラリゾート立山国際（立山国際ホテル）会議室

議 題：①令和7（2025）年度北陸支部夏期研修会の運営について（確認）
②令和8（2026）年度全国研修会（北陸支部主管）開催要項案について

(4) 支部総会

日 程：令和7（2025）年12月4日（木）19:00～20:30

方 法：オンライン形式

議 題：①令和7（2025）年度 事業報告（案）
②令和7（2025）年度 決算報告（案）
③令和8（2026）年度 事業計画（案）
④令和8（2026）年度 収支予算（案）
⑤令和8（2026）年度 全国研修会（北陸支部主管）の運営について

II. 研修会事業

(1) 第1回北陸支部研修会

テーマ：スポーツクライミングとノルディックウォーキングの実践（全国研修会を見据えて）

日 程：令和7（2025）年9月11日（木）、12日（金）

会 場：ホテルテトラリゾート立山国際（立山国際ホテル）
国立登山研修所屋内トレーニング室
立山山麓ウォーキングコース

講 師：畑中 渉氏・奥井健吾氏（日本山岳・スポーツクライミング協会）
小川耕平氏（富山福祉短期大学）、前川剛輝氏（福井工業大学）

参加人数：15名（講師を含む）

(2) 第2回北陸支部研修会（北陸スポーツ・体育学会との共同事業）

テーマ：各大学における教養体育実技のさらなる充実に向けて 「バスケットボール3×3」の理論と実践

日 程：令和7（2025）年11月9日（日）10:00～12:00

会 場：金沢工業大学

講 師：佐々木 瑛氏（金沢工業大学）

参加人数：7名（講師を含む）

Ⅲ. その他の事業

なし

以上

令和7（2025）年度 近畿支部事業報告

1. 研修会等事業

(1) 第1回講演会

- 1) 日程 2025年7月19日
- 2) 場所 大阪大学豊中キャンパス
- 3) 内容 「健康が自分事ではない学生の支援」
～ARCS 動機づけモデルで考える大学生のヘルスプロモーション～
- 4) 講師 都竹茂樹（大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポートセンター教授）

(2) 第2回講演会

- 1) 日程 2025年11月22日
- 2) 場所 大阪大学豊中キャンパス
- 3) 内容 「非認知的能力を育む大学体育の可能性」
ー日本および米国の体育科目の取組み事例からー
- 4) 講師 難波秀行（大阪大学 全学教育推進機構 准教授）

2. 支部総会等会議等

(1) 第1回支部総会・第1回支部運営委員会

- 1) 日程 2025年3月15日
- 2) 場所 京都先端科学大学京都太秦キャンパス西館アクティビティルームA
- 3) 議題 1) 次期支部長、運営委員他選出
2) 2024年度事業報告・2024年度決算報告
3) 2025年度事業計画

(2) 第2回支部運営委員会

- 1) 日程 2025年7月19日
- 2) 場所 大阪大学豊中キャンパス
- 3) 議題 1) 2024年度事業報告・2024年度決算報告
2) 2025年度事業計画・2025年度予算案
3) その他

(3) 第2回支部総会

- 1) 日時 2025年11月22日
- 2) 場所 阪大学豊中キャンパス
- 3) 議題 1) 2025年度・2026年度活動について
2) 全国大学体育連合近畿支部 加盟校向け調査アンケート
(大学体育の現状・課題・連携ニーズ) 集計結果報告

4) 情報交換

(4) 第3回運営委員会

- 1) 日時 2025年11月22日
- 2) 場所 大阪大学豊中キャンパス
- 3) 議題 1) 2025年度・2026年運営について
2) 全国大学体育連合近畿支部 加盟校向け調査アンケート

4) 情報交換

3. その他事業

なし

以上

令和7(2025)年度 中四国支部事業報告

I. 研修会等事業

(1) 第1回研修会

期日：令和7年9月 中止

(2) 第2回研修会

期日：令和7年11月3日(月)

場所：岡山県立大学

内容：初心者でも楽しく参加できるテニスの実技指導について

講師：佐々木望氏 (アサヒテニスクラブ)

II. 支部総会等会議

(1) 運営会議

- ・第1回中四国支部運営会議

期日：令和7年7月25日～31日

場所：メール審議

議題：1) 令和8年度事業計画、令和8年度予算案について

2) 令和7年度研修会について

(2) 第1回中四国支部総会 (メール審議)

期日：令和7年3月15日～21日

場所：メール審議

議題：1 令和6年度事業報告、令和6年度決算報告について

2 令和7年度事業計画、令和7年度予算案について

3 その他

報告：次期(令和7-8年度)役員について

III. その他の事業

なし

以上

令和7(2025)年度 九州支部事業報告

I. 研修会事業

(1) 春期研修会：体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議

1) 日時：令和7年3月11日・12日

2) 場所：別府 豊泉荘 (大分県)

3) 内容：大学体育スポーツに関する研究・事例発表、特別講演、シンポジウム等

4) 講師：特別講演「スポーツ倫理とインテグリティ」

演者・友添秀則氏 (環太平洋大学)

司会・田原亮二氏（西南学院大学）
シンポジウム「大学体育とウェルビーイング」

演者・山口幸生氏（福岡大学）

阿南祐也氏（活水女子大学）

相羽枝莉子氏（横浜国立大学）

司会・田原亮二氏（西南学院大学）

(2) 夏期研修会：九州体育・スポーツ学会との合同企画

- 1) 日時：令和7年9月7日
- 2) 場所：佐賀大学
- 3) 内容：大学体育でどのようなリテラシーを育てるのか？
- 4) 講師：演者・黒川哲也氏（九州産業大学）
高橋浩二氏（長崎大学）
司会・田原亮二氏（西南学院大学）

II. 主な会議

(1) 第1回運営委員会

- 1) 日時：令和7年3月11日
- 2) 場所：別府 豊泉荘（大分県）
- 3) 議題：支部総会議事次第について

(2) 支部総会

- 1) 日時：令和7年3月12日
- 2) 場所：別府 豊泉荘（大分県）
- 3) 議題：決算報告、予算案、事業計画、次期研修会（夏期、春期）について

(3) 第2回運営委員会

- 1) 日時：令和7年5月25日
- 2) 場所：オンライン会議
- 3) 議題：次期研修会（夏期、春期）について

(4) 第3回運営委員会

- 1) 日時：令和7年9月7日
- 2) 場所：佐賀大学
- 3) 議題：夏期研修会実施報告、次期春期研修会について、
次年度予算案について、会計中間報告、など

III. その他の事業

九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第26巻第1号（令和7年12月発刊）の発刊補助

以上

令和7年度会員異動一覧 令和7年1月1日～令和7年12月31日

1. 新会員

1) 大学会員

①くらしき作陽大学（私立・中四国支部）

2) 個人会員

①高田 義弘（個人・近畿支部）

②霜鳥 駿太（個人・関東支部）

③藤田 恵理（個人・関東支部）

④山内 宏志（個人・関東支部）

⑤亀田 まゆ子（カメダ マユコ）（個人・関東支部）

⑥平尾 剛（ヒラオ ツヨシ）（個人・関東支部）

⑦松崎 淳（マツザキ ジュン）（個人・九州支部）

3) 賛助会員

①一般社団法人日本ピククルボール協会

②株式会社ジー・サーチ

2. 会員種別の変更

①名古屋女子大学（私立・東海支部）名古屋葵大学へ校名変更

②松元 隆秀（マツモト タカヒデ）（個人・近畿支部）桃山学院大学から常葉大学へ異動 4月3日届出
〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町 6-1

3. 退会

1) 大学会員

①北海道科学大学（私立・北海道支部）

②青森大学（私立・東北支部）

③東日本国際大学（私立・東北支部）

④いわき短期大学（短大・東北支部）

⑤白百合女子大学（私立・関東支部）

⑥松本短期大学（短大・関東支部）

⑦椋山女学園大学（私立・東海支部）

⑧北陸学院大学（私立・北陸支部）

⑨神戸大学（国公立・近畿支部）

⑩和歌山大学（国公立・近畿支部）

2) 個人会員

①石川 国広（個人・関東支部）

②海老島 均（個人・関東支部）

③黒瀬 聖司（個人・近畿支部）

④松元 隆秀（マツモトタカヒデ）（個人・東海支部）

⑤丸山 剛生（個人・関東支部）

⑥山崎 紀春（個人・関東支部）

・令和7年度をもって退会する会員

①SBC 東京医療大学（私立・関東支部）

②大橋 さつき（個人・関東支部）

③高橋 和文（個人・東海支部）

- ④濱部 浩一（個人・関東支部）
- ⑤東川 安雄（個人・中四国支部）

4. 会員資格の喪失

- ①西原 康行（個人・関東支部）

5. 名称変更

- ①RX Japan 株式会社 新社名：RX Japan 合同会社

会員数（令和7年12月31日現在）

*うち個人会員2名は、前年12月の常務理事会で承認されていたが、令和7年1月1日の入会となったため前年12月31日在籍ではなく令和7年の扱いとなり、前年12月31日の人数は107名から105名となった

		前年12月31日
国公立大学	51	53
私立大学	190	195
短期大学	13	15
個人	105	105
計	359	370

賛助会員	16	14
------	----	----